

## 拠点間連携共同研究について

## (1) 共同研究の公募

・平成30年度 東大地震研・京大防災研拠点間連携共同研究について、平成30年1月15日から平成30年2月13日の期間において公募を行った。また、公募は昨年度と同様に参加者募集型研究と課題募集型研究に分けて行った。応募された資料をもとに、拠点間連携共同研究委員会において平成30年2月19日から3月5日にかけて委員全員が採点し、集計結果に基づき拠点間連携共同研究委員会・幹事会が採択の原案を作成し、3月13日に東大地震研において拠点間連携共同研究委員会を開催し、審査結果をもとに採択案を作成した。

## (2) 審査結果

## ○ 課題募集型共同研究(新規)

本共同研究について、9件の申請があり、評価平均点の上位6課題を採択課題(案)とした。

## ○ 課題募集型共同研究(継続)

本共同研究について、1件の申請があり、審議の結果、全1件を採択課題(案)とした。

## ○ 参加者募集型共同研究

本共同研究につき、総括研究に8件、特定分科研究(その5)に2件、特定分科研究(その6)に1件、特定分科研究(その7)に1件、特定分科研究(その8)に1件、の計13件の参加申請があり、審議の結果、この全13件を採択課題(案)とした。

・上記の1次審査の結果を、東京大学地震研究所共同利用委員会と京都大学防災研究所共同利用・共同拠点委員会に報告し、両委員会に2次審査を依頼し、両委員会で審議され平成30年3月30日正式に採択が決定された。

## (3) その他

・平成30年2月20日～21日に開催された京都大学防災研究所研究講演発表会にて、拠点間連携共同研究の10課題の研究成果、及び4課題のポスターセッションによる研究成果の発表がされた旨の報告があった。

・平成30年度の拠点間連携共同研究委員会委員の交代については、候補者を選定の上、今後のメール回議で改めて承認を得ることとした。

・課題募集型採択課題に対する課題個別の予算配分については、事前審査依頼時において申請額の妥当性についての評価の結果と来年度の予算額を参考にすることとし、その予算配分案については幹事会に一任し、メール回議で承認を得ることとした。